

第2部 諸地域世界の交流と再編

6 内陸アジア世界と諸地域世界

1 北方諸民族と宋（教科書 P. 100～103）

① 唐の滅亡と社会の変化 [p. 100]

- ・ 9世紀末 []
→全国に争乱広がる
- ・ 907年 節度使の [] により唐が滅亡
→ [] の時代に
- ・ 戦乱により門閥貴族が没落
→節度使や新興地主層が台頭

② ウイグルと契丹 [p. 100]

- ・ [] の分裂
→トルコ系・モンゴル系の人々の活動が活発化
→西進したトルコ系の人々はイスラーム化
[] (キタイ, []) …モンゴル系
- ・ 渤海を滅ぼし, 万里の長城以南の [] を獲得
- ・ 遊牧と農耕社会の [] を行う
- ・ 12世紀 金と宋により滅亡
→遼の王族が西進して [] 建国

③ 宋の成立と科挙 [p. 101]

- 宋 ([]) 都: 開封
- ・ 960年 [] (太祖) が建国
- ・ 文治主義を重視し, [] を整備 (殿試の創設)
→皇帝の権限を強化
- ・ 北方の遼, 西北部の [] との盟約や, 官僚の増加により財政難に
→ [] が [] (富国強兵改革) を行う
→ [] ら保守派などの反対で中止

④ 金の華北支配と南宋 [p. 101]

[] …ツングース系の [] が建国

・ 宋と結んで遼を滅ぼしたのち、宋を攻撃

→ 宋の一族は江南に [] をたてる (都: [])

・ 契丹と同様に二重統治を行う

・ 独自の [] をつくる

⑤ 東アジア世界の変動 [p. 102]

唐末・五代の変動…東アジア諸民族の自立につながる

[ベトナム] 11世紀はじめ [] (李朝) 成立

[チベット] [] が分裂して衰退

[雲南] [] が勢力を拡大

→ [] に交替

[雲南] 10世紀前半 [] が新羅をたおす

・ 仏教が栄え, [] 出版

・ 高麗青磁や世界最古の金属活字がつくられる

[日本]

・ 9世紀末 遣唐使の停止

→ [] が栄える

・ 12世紀 平氏による武士政権が誕生

→ 日宋貿易がさかんに

・ 鎌倉時代 宋文化の影響 (禅宗, 喫茶の習慣)

⑥ 江南の開発と社会の発展 [p. 102]

・ 新興の []

科挙官僚が輩出, 塩・茶を独占販売する大商人をかねるものもあらわれる

所有地で小作人 ([]) に労役を課す

↓

[] とよばれる新しい支配層に

- ・〔 〕の開発が進む…経済の中心
〔 〕の導入, 〔 〕栽培の普及
→二期作・二毛作が行われるようになる
→「〔 〕」
- ・特産物 (〔 〕, 絹織物, 〔 〕) の生産→商業が発達, 定期市 (〔 〕) が生まれる
- ・銅銭, 紙幣 (交子, 会子) の使用
→〔 〕が進む
- ・ムスリム商人が中国南部の港に来航
→海外貿易が活発化
- ・商人や手工業者の〔 〕が発展

⑦ 成熟する文化 [p. 103]

宋の文化…士大夫と都市の商人による文化

〈儒学〉

- ・朱熹 (朱子) が〔 〕を大成
〔 〕の別を強調し, 君臣関係を絶対視 (大義名分論)
→専制君主制をささえる理論

〈歴史〉

- ・司馬光『〔 〕』…編年体

〈宗教〉

- ・仏教 (浄土宗と〔 〕)
→近隣諸国に影響

- ・道教 (〔 〕) が発展

〈文学〉

- ・詞が流行し, 雑劇がおこる

〈美術〉

- ・士大夫らが〔 〕をえがく
→山水画に発達

- ・青磁・白磁が景德鎮などでつくられる

〈技術〉

• [], [], [] の使用